

# 四半期報告書

(第76期第3四半期)

東邦アセチレン株式会社

---

# 四 半 期 報 告 書

---

- 1 本書は四半期報告書を金融商品取引法第27条の30の2に規定する開示用電子情報処理組織(EDINET)を使用し提出したデータに目次及び頁を付して出力・印刷したものであります。
- 2 本書には、上記の方法により提出した四半期報告書に添付された四半期レビュー報告書及び上記の四半期報告書と同時に提出した確認書を末尾に綴じ込んでおります。

# 目 次

	頁
【表紙】 .....	1
第一部 【企業情報】 .....	2
第1 【企業の概況】 .....	2
1 【主要な経営指標等の推移】 .....	2
2 【事業の内容】 .....	3
3 【関係会社の状況】 .....	3
4 【従業員の状況】 .....	3
第2 【事業の状況】 .....	4
1 【生産、受注及び販売の状況】 .....	4
2 【事業等のリスク】 .....	5
3 【経営上の重要な契約等】 .....	5
4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】 .....	6
第3 【設備の状況】 .....	8
第4 【提出会社の状況】 .....	9
1 【株式等の状況】 .....	9
2 【株価の推移】 .....	10
3 【役員の状況】 .....	11
第5 【経理の状況】 .....	12
1 【四半期連結財務諸表】 .....	13
2 【その他】 .....	28
第二部 【提出会社の保証会社等の情報】 .....	29

四半期レビュー報告書

確認書

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成22年2月12日

**【四半期会計期間】** 第76期第3四半期(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

**【会社名】** 東邦アセチレン株式会社

**【英訳名】** Toho Acetylene Co., Ltd.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 櫻井 琢平

**【本店の所在の場所】** 東京都中央区東日本橋二丁目4番10号

**【電話番号】** 03-5687-5200(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役常務執行役員 小西 国温

**【最寄りの連絡場所】** 東京都中央区東日本橋二丁目4番10号

**【電話番号】** 03-5687-5201

**【事務連絡者氏名】** 取締役常務執行役員 小西 国温

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第75期 第3四半期連結 累計期間	第76期 第3四半期連結 累計期間	第75期 第3四半期連結 会計期間	第76期 第3四半期連結 会計期間	第75期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成20年 10月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 10月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	27,794,252	22,680,093	9,290,791	8,013,800	35,965,767
経常利益 (千円)	672,332	898,653	210,248	246,570	974,076
四半期(当期)純利益 (千円)	328,834	476,659	75,133	104,197	271,821
純資産額 (千円)	—	—	7,324,591	7,871,654	7,317,325
総資産額 (千円)	—	—	29,484,175	28,145,577	28,774,425
1株当たり純資産額 (円)	—	—	170.45	184.23	168.98
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	9.42	13.64	2.15	2.98	7.78
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	—	20.20	22.87	20.52
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,021,232	1,823,284	—	—	2,041,070
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△4,586,072	△117,572	—	—	△4,660,020
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	3,671,113	△1,347,618	—	—	3,790,145
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	—	2,928,892	4,412,554	3,993,813
従業員数 (名)	—	—	872	889	873

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第3四半期連結会計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動については、「3 関係会社の状況」に記載しております。

## 3 【関係会社の状況】

主に都市ガスの販売を行っておりました特定子会社であるいわきガス株式会社(連結子会社)は、平成21年12月24日付で当社が保有しておりますいわきガス株式会社の全株式を石油資源開発株式会社に譲渡したため、関係会社に該当しなくなりました。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社における状況

平成21年12月31日現在

従業員数(名)	889
---------	-----

(注) 従業員数は就業人員であります。

### (2) 提出会社の状況

平成21年12月31日現在

従業員数(名)	127
---------	-----

(注) 1 従業員数は就業人員であります。

2 従業員数には、出向社員32名、臨時雇用員7名及び嘱託7名は含んでおりません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第3四半期連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ガス関連事業	202,557	△5.1
器具器材関連事業	—	—
その他事業	147,245	+114.9
合計	349,802	+24.1

(注) 1 金額は製造原価によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 仕入実績

当第3四半期連結会計期間における仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
ガス関連事業	3,171,220	△17.9
器具器材関連事業	1,900,863	△19.6
その他事業	217,764	△32.6
合計	5,289,848	△19.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (3) 販売実績

当第3四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ガス関連事業	5,346,652	△15.1
器具器材関連事業	2,173,882	△16.7
その他事業	493,265	+29.6
合計	8,013,800	△13.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2 【事業等のリスク】

当第3四半期連結会計期間における、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

## 3 【経営上の重要な契約等】

いわきガス株式会社の株式譲渡

当社は、平成21年12月18日開催の取締役会において、特定子会社であるいわきガス株式会社の発行済株式のすべてを石油資源開発株式会社に譲渡することを決議し、平成21年12月24日付で株式を譲渡いたしました。

### (1) 株式譲渡の理由

いわきガス株式会社は、福島県いわき市を中心に、当社グループでは唯一の都市ガス事業を行っていましたが、今般、当社グループの主力事業であります一般高圧ガス、プロパンガス及びその関連事業に経営資源の集中を進め、グループ経営の効率化及び財務基盤の強化を図るため、当社が保有する当該子会社の全株式を石油資源開発株式会社に譲渡することといたしました。

### (2) 譲渡相手側の名称

- ①商号：石油資源開発株式会社
- ②代表者：代表取締役社長 渡辺 修
- ③本店所在地：東京都千代田区丸の内一丁目7番12号

### (3) 譲渡時期

平成21年12月24日

### (4) 譲渡子会社の名称、事業内容及び会社との取引内容

- ①商号：いわきガス株式会社
- ②代表者：代表取締役社長 江良 昌三
- ③本店所在地：福島県いわき市小名浜字前沼1番地
- ④事業の内容：都市ガスの販売
- ⑤当社との取引内容：当社商品販売、資金援助及び土地の賃貸

### (5) 譲渡する株式の数及び譲渡後の持分比率

- ①譲渡前の所有株式数：1,840,000株（所有割合100%）
- ②譲渡株式数：1,840,000株
- ③譲渡後の所有株式数：0株（所有割合0%）



## 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

### (1) 経営成績の分析

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な景気後退局面からは脱し、緩やかな回復の兆しが見られたものの、設備投資の抑制や雇用情勢の悪化に加え、デフレの進行により景気の先行きに停滞感が強まるなど、依然として先行きの不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましても、主たる需要先であります鉄工・電機電子部品・建設機械産業等の生産が、景気の低迷により減少し、厳しい状況の中で推移いたしました。

このような状況下において、当社グループは一般高圧ガス及び液化石油ガスの主力商品を中心に販売価格改善に取り組んだものの、当第3四半期連結会計期間の売上高は80億13百万円と前年同四半期に比べ12億76百万円（13.7%）の減収となりました。営業利益は労務費を中心としてより厳しい経費の削減に努めた結果、2億30百万円と前年同四半期に比べ29百万円（14.4%）の増益、経常利益は2億46百万円と前年同四半期に比べ36百万円（17.3%）の増益、四半期純利益は、1億4百万円と前年同四半期に比べ29百万円（38.7%）の増益となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下のとおりであります。

#### ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、溶解アセチレンは、鉄骨加工向け需要減少等の影響を受け、酸素も同様に鉄骨加工及び鉄鋼向け需要の減少等により売上高は減少いたしました。窒素は電子部品及び自動車部品向け等の需要減少により、水素等その他ガスにつきましても石英加工・自動車産業向け等の需要減少により、売上高は減少いたしました。液化石油ガスは、産業用及び家庭用需要の減少と、輸入LPG価格の前年同四半期比の下落に伴う販売価格の値下がりにより、売上高は数量・金額ともに減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は53億46百万円と前年同四半期に比べ9億53百万円（15.1%）の減少、営業利益は3億70百万円と前年同四半期に比べ83百万円（18.3%）の減少となりました。

#### 器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、生活関連器具にやや持ち直しが見られるものの、溶接・切断器具及び溶接材料の需要減少により売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は21億73百万円と前年同四半期に比べ4億36百万円（16.7%）の減少、営業損益は前年同四半期に比べ6百万円（92.6%）増加したものの、0百万円の損失となりました。

#### その他事業

その他事業におきましては、製氷・冷凍機械及び医療機器向けの売上高が前年同四半期を上回りました。

以上の結果、当部門の売上高は4億93百万円と前年同四半期に比べ1億12百万円（29.6%）の増加、営業利益は44百万円と前年同四半期に比べ39百万円（811.1%）の増加となりました。

### (2) 財政状態の分析

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、132億77百万円となり、第2四半期連結会計期間末に比べ8億32百万円の増加となりました。この主な要因は、売上高の増加及び当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日による未決済満期手形の影響により受取手形及び売掛金が増加（8億55百万円）したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、148億67百万円となり、第2四半期連結会計期間末に比べ5億51百万円の減少となりました。この主な要因は、株式を売却し連結子会社を連結の範囲から除外したこと等により有形固定資産が減少（5億20百万円）したことによるものであります。

この結果、総資産は第2四半期連結会計期間末に比べ2億80百万円増加し281億45百万円となりました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、140億59百万円となり、第2四半期連結会計期間末に比べ4億67百万円の増加となりました。この主な要因は、1年内償還予定の社債が減少し(2億円)、賞与引当金も減少(1億33百万円)したものの、支払手形及び買掛金が増加(8億1百万円)したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、62億14百万円となり、第2四半期連結会計期間末に比べ2億95百万円の減少となりました。この主な要因は、長期借入金が増加(2億84百万円)したことによるものであります。

この結果、負債合計は第2四半期連結会計期間末に比べ1億72百万円増加し202億73百万円となりました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、78億71百万円となり、第2四半期連結会計期間末に比べ1億8百万円の増加となりました。この主な要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加(1億4百万円)したことによるものであります。

### (3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、44億12百万円となり、第2四半期連結会計期間末より30百万円(0.7%)減少いたしました。

なお、当第3四半期連結会計期間に係る各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における営業活動の結果得られた資金は、3億25百万円となりました。売上債権の増加等により、前年同四半期に比べ85百万円(20.8%)減少しております。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における投資活動の結果得られた資金は、2億73百万円となりました。(前年同四半期は3億円の使用)この主な要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における財務活動の結果使用した資金は、6億29百万円となりました。短期借入れによる収入の増加等により、前年同四半期に比べ1億19百万円(16.0%)減少しております。

### (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結会計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

### (5) 研究開発活動

当第3四半期連結会計期間の研究開発費の総額は13百万円であります。

### 第3 【設備の状況】

#### (1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、当社が保有しております連結子会社の全株式を売却し、連結の範囲から除外したことにより、以下の設備が減少しております。

会社名 (所在地)	事業の種類別 セグメントの名称	設備の内容	帳簿価額(千円)					従業員数 (名)	
			建物	構築物	機械装置	土地 (面積㎡)	その他		合計
いわきガス㈱ (福島県いわき市)	ガス関連事業	販売設備	9,825	379,738	58,783	3,359 (33)	6,756	458,462	11

#### (2) 設備の新設、除却等の計画

当第3四半期連結会計期間において、第2四半期連結会計期間末に計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更並びに重要な設備計画の完了はありません。

また、当第3四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等の計画はありません。

## 第4 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### ① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	80,000,000
計	80,000,000

##### ② 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成21年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成22年2月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	35,020,000	35,020,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は1,000株であ ります。
計	35,020,000	35,020,000	—	—

#### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成21年10月1日～ 平成21年12月31日	—	35,020	—	2,261,000	—	885,000

#### (5) 【大株主の状況】

大量保有報告書の写しの送付がなく、当第3四半期会計期間において、大株主の異動は把握しておりません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成21年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

① 【発行済株式】

平成21年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 33,000	—	—
	(相互保有株式) 普通株式 136,000	—	—
完全議決権株式(その他)	普通株式 34,757,000	34,757	—
単元未満株式	普通株式 94,000	—	—
発行済株式総数	35,020,000	—	—
総株主の議決権	—	34,757	—

(注) 「単元未満株式」の普通株式には、自己株式414株を含めて記載しております。

② 【自己株式等】

平成21年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 東邦アセチレン株式会社	東京都中央区東日本橋 2丁目4-10	33,000	—	33,000	0.09
(相互保有株式) カガク興商株式会社	宮城県石巻市三ツ股 1丁目2番106号	130,000	—	130,000	0.37
三協建設工業株式会社	山形県酒田市松美町 1-39	6,000	—	6,000	0.02
計	—	169,000	—	169,000	0.48

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高(円)	79	98	111	111	131	106	95	104	95
最低(円)	61	69	87	83	94	86	81	81	84

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第二部におけるものであります。

### 3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、本四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

## 第5 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,488,854	4,070,981
受取手形及び売掛金	※3, ※4 7,285,436	※3 7,572,958
商品及び製品	811,940	903,481
仕掛品	79,873	100,118
原材料及び貯蔵品	67,172	146,900
その他	619,238	671,045
貸倒引当金	△74,670	△72,217
流動資産合計	13,277,845	13,393,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,758,351	3,402,469
機械装置及び運搬具（純額）	1,458,065	1,587,234
土地	6,756,227	6,736,442
その他（純額）	640,316	611,944
有形固定資産合計	※1 11,612,961	※1 12,338,091
無形固定資産	468,109	465,308
投資その他の資産		
投資有価証券	1,757,217	1,557,751
その他	1,132,567	1,081,444
貸倒引当金	△103,123	△61,436
投資その他の資産合計	2,786,661	2,577,759
固定資産合計	14,867,732	15,381,159
資産合計	28,145,577	28,774,425
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※4 5,408,097	5,462,754
短期借入金	7,170,802	6,968,789
1年内償還予定の社債	—	200,000
未払法人税等	241,429	169,455
賞与引当金	159,285	309,836
役員賞与引当金	—	13,450
その他	1,079,936	804,437
流動負債合計	14,059,551	13,928,722
固定負債		
長期借入金	3,727,983	4,942,936
退職給付引当金	1,311,672	1,407,909
役員退職慰労引当金	446,681	439,423
負ののれん	206,262	287,795



(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
その他	521,772	450,312
固定負債合計	6,214,371	7,528,377
負債合計	20,273,923	21,457,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	905,452
利益剰余金	3,250,393	2,750,901
自己株式	△8,052	△7,895
株主資本合計	6,408,792	5,909,457
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,535	△4,655
評価・換算差額等合計	28,535	△4,655
少数株主持分	1,434,325	1,412,523
純資産合計	7,871,654	7,317,325
負債純資産合計	28,145,577	28,774,425

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	27,794,252	22,680,093
売上原価	20,285,249	15,508,004
売上総利益	7,509,003	7,172,089
販売費及び一般管理費	※1 6,919,398	※1 6,306,503
営業利益	589,604	865,586
営業外収益		
受取利息	8,929	3,253
受取配当金	11,767	8,285
受取賃貸料	68,337	74,315
持分法による投資利益	41,490	13,941
負ののれん償却額	95,267	105,468
その他	73,313	51,337
営業外収益合計	299,106	256,602
営業外費用		
支払利息	166,527	174,325
手形売却損	25,138	11,129
賃貸費用	17,958	18,353
その他	6,754	19,726
営業外費用合計	216,379	223,535
経常利益	672,332	898,653
特別利益		
固定資産売却益	18,007	2,546
貸倒引当金戻入額	—	6,566
投資有価証券売却益	30,334	—
受取保険金	30,000	—
保険解約返戻金	2,166	35,263
関係会社清算益	10,943	—
特別利益合計	91,451	44,376
特別損失		
固定資産除売却損	16,888	21,892
減損損失	3,822	—
投資有価証券売却損	9,448	—
投資有価証券評価損	69,041	206
関係会社株式売却損	—	67,152
関係会社整理損	—	10,668
ゴルフ会員権売却損	—	2,314
特別退職金	—	33,713
特別損失合計	99,201	135,946
税金等調整前四半期純利益	664,582	807,083
法人税等	※2 281,551	※2 266,037
少数株主利益	54,196	64,386
四半期純利益	328,834	476,659

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	9,290,791	8,013,800
売上原価	6,813,367	5,641,505
売上総利益	2,477,423	2,372,295
販売費及び一般管理費	※1 2,275,929	※1 2,141,702
営業利益	201,494	230,592
営業外収益		
受取利息	2,416	1,189
受取配当金	3,759	2,721
受取賃貸料	23,778	24,356
持分法による投資利益	7,391	2,880
負ののれん償却額	33,791	36,851
その他	20,412	15,058
営業外収益合計	91,549	83,058
営業外費用		
支払利息	66,049	56,542
手形売却損	7,065	3,761
賃貸費用	5,964	4,664
その他	3,716	2,112
営業外費用合計	82,795	67,080
経常利益	210,248	246,570
特別利益		
固定資産売却益	5,554	1,497
貸倒引当金戻入額	—	21
保険解約返戻金	—	28,696
特別利益合計	5,554	30,215
特別損失		
固定資産除売却損	1,196	16,601
投資有価証券売却損	5	—
投資有価証券評価損	66,541	—
関係会社株式売却損	—	67,152
関係会社整理損	—	668
特別損失合計	67,743	84,422
税金等調整前四半期純利益	148,058	192,364
法人税等	※2 62,679	※2 63,667
少数株主利益	10,245	24,499
四半期純利益	75,133	104,197

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	664,582	807,083
減価償却費	771,482	842,406
減損損失	3,822	—
負ののれん償却額	△95,267	△105,468
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,604	△95,864
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△15,810	14,970
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14,326	45,283
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△151,736	△155,860
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,500	△13,450
受取利息及び受取配当金	△20,697	△11,538
支払利息	166,527	174,325
持分法による投資損益 (△は益)	△41,490	△13,941
投資有価証券売却益	△30,334	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	69,041	206
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	67,152
固定資産売却益	△18,007	△2,546
固定資産除売却損	16,888	21,892
関係会社整理損	—	10,668
特別退職金	—	33,713
売上債権の増減額 (△は増加)	388,279	231,979
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△155,168	103,768
仕入債務の増減額 (△は減少)	31,660	475
差入保証金の増減額 (△は増加)	64,927	—
その他	20,875	206,289
小計	1,684,006	2,161,543
利息及び配当金の受取額	24,188	13,620
利息の支払額	△157,246	△174,159
会社清算に伴う支払額	—	△668
特別退職金の支払額	—	△33,713
法人税等の支払額	△529,715	△143,338
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,021,232	1,823,284

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△141,189	△17,650
定期預金の払戻による収入	73,110	18,517
有価証券の取得による支出	△5,608	—
有価証券の償還による収入	11,466	—
有形固定資産の取得による支出	△4,362,233	△414,183
有形固定資産の売却による収入	60,067	22,110
無形固定資産の取得による支出	△41,390	△13,533
投資有価証券の取得による支出	△261,580	△251,935
投資有価証券の売却による収入	61,923	120,000
子会社株式の取得による支出	△31,035	△28,365
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	※ <sup>2</sup> 441,391
貸付けによる支出	△25,517	△41,819
貸付金の回収による収入	57,349	44,326
その他	18,566	3,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,586,072	△117,572
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,014,840	1,373,588
短期借入金の返済による支出	△3,930,140	△1,295,876
長期借入れによる収入	5,903,500	133,000
長期借入金の返済による支出	△273,533	△1,223,652
社債の償還による支出	—	△200,000
少数株主への配当金の支払額	△18,819	△11,767
リース債務の返済による支出	—	△78,336
長期未払金の返済による支出	—	△43,417
その他	△24,733	△1,156
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,671,113	△1,347,618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	106,273	358,094
現金及び現金同等物の期首残高	2,796,682	3,993,813
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	25,935	60,647
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ <sup>1</sup> 2,928,892	※ <sup>1</sup> 4,412,554

【継続企業の前提に関する事項】

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
連結の範囲の変更 第1四半期連結会計期間から、リンクウガス株式会社及び東日本ガスサービス株式会社は平成21年4月1日付で連結子会社の東邦福島株式会社に吸収合併され連結の範囲から除外しております。 当第3四半期連結会計期間から、いわきガス株式会社は平成21年12月24日付で当社が保有しております同社の全株式を譲渡し、関係会社に該当しなくなったため、連結の範囲から除外しております。

【表示方法の変更】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書) 前第3四半期連結累計期間において財務活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しておりました「リース債務の返済による支出」(前第3四半期連結累計期間△24,369千円)については、重要性が増加したため、当第3四半期連結累計期間より区分掲記しております。

【簡便な会計処理】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
1 一般債権の貸倒見積高の算定方法 当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が第2四半期連結会計期間末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。
2 棚卸資産の評価方法 当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。 また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。
3 固定資産の減価償却費の算定方法 定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。
4 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降における経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
税金費用の計算 当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額 <div style="text-align: right;">14,042,018千円</div>	※1 有形固定資産の減価償却累計額 <div style="text-align: right;">15,239,801千円</div>
2 偶発債務 連結子会社以外の会社の金融機関からの借入について保証予約を行っております。 <div style="text-align: right;">                         (株)福島共同ガスセンター 84,500千円                          八戸液酸(株) 17,500  <hr style="width: 100px; margin-left: auto; margin-right: 0;"/>                         計 102,000                     </div>	2 偶発債務 連結子会社以外の会社の金融機関からの借入について保証予約を行っております。 <div style="text-align: right;">                         (株)福島共同ガスセンター 95,750千円                          八戸液酸(株) 22,500  <hr style="width: 100px; margin-left: auto; margin-right: 0;"/>                         計 118,250                     </div>
※3 手形割引高 受取手形割引高 <div style="text-align: right;">507,463千円</div>	※3 手形割引高 受取手形割引高 <div style="text-align: right;">471,024千円</div>
※4 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。 <div style="text-align: right;">                         受取手形 486,954千円                          支払手形 206,493千円                     </div>	_____

## (四半期連結損益計算書関係)

## 第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
※1 販売費及び一般管理費の主なもの 運搬費                    1,101,274千円 容器維持費                90,666 貸倒引当金繰入額          30,250 給与・賞与                2,535,720 賞与引当金繰入額          163,465 退職給付費用              189,261 役員退職慰労引当          62,149 金繰入額 福利厚生費                409,974 減価償却費                541,609 租税公課                  202,552 賃借料                    330,524 旅費交通費                171,131 消耗品費                  178,447 支払手数料                228,350	※1 販売費及び一般管理費の主なもの 運搬費                    979,413千円 容器維持費                107,247 貸倒引当金繰入額          36,864 給与・賞与                2,364,847 賞与引当金繰入額          152,568 退職給付費用              165,243 役員退職慰労引当          63,544 金繰入額 福利厚生費                379,527 減価償却費                573,589 租税公課                  101,371 賃借料                    219,077 旅費交通費                137,363 消耗品費                  138,309 支払手数料                259,016
※2 当第3四半期連結累計期間における税金費用については、四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理により計算しているため、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。	※2 同 左



第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)																																																												
<p>※1 販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding-left: 20px;">運搬費</td><td style="text-align: right;">367,140千円</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">容器維持費</td><td style="text-align: right;">34,508</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">6,781</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">給与・賞与</td><td style="text-align: right;">1,055,154</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">△149,156</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">役員賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">△12,200</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">退職給付費用</td><td style="text-align: right;">61,055</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">役員退職慰労引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">16,513</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">福利厚生費</td><td style="text-align: right;">146,723</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">減価償却費</td><td style="text-align: right;">195,103</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">租税公課</td><td style="text-align: right;">67,388</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">賃借料</td><td style="text-align: right;">98,335</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">旅費交通費</td><td style="text-align: right;">51,104</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">消耗品費</td><td style="text-align: right;">53,503</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">支払手数料</td><td style="text-align: right;">75,847</td></tr> </table>	運搬費	367,140千円	容器維持費	34,508	貸倒引当金繰入額	6,781	給与・賞与	1,055,154	賞与引当金繰入額	△149,156	役員賞与引当金繰入額	△12,200	退職給付費用	61,055	役員退職慰労引当金繰入額	16,513	福利厚生費	146,723	減価償却費	195,103	租税公課	67,388	賃借料	98,335	旅費交通費	51,104	消耗品費	53,503	支払手数料	75,847	<p>※1 販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding-left: 20px;">運搬費</td><td style="text-align: right;">339,849千円</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">容器維持費</td><td style="text-align: right;">45,360</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">25,526</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">給与・賞与</td><td style="text-align: right;">967,387</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">△124,796</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">役員賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">△4,750</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">退職給付費用</td><td style="text-align: right;">67,633</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">役員退職慰労引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">21,635</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">福利厚生費</td><td style="text-align: right;">135,707</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">減価償却費</td><td style="text-align: right;">195,835</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">租税公課</td><td style="text-align: right;">24,399</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">賃借料</td><td style="text-align: right;">77,461</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">旅費交通費</td><td style="text-align: right;">44,873</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">消耗品費</td><td style="text-align: right;">41,892</td></tr> <tr><td style="padding-left: 20px;">支払手数料</td><td style="text-align: right;">81,718</td></tr> </table>	運搬費	339,849千円	容器維持費	45,360	貸倒引当金繰入額	25,526	給与・賞与	967,387	賞与引当金繰入額	△124,796	役員賞与引当金繰入額	△4,750	退職給付費用	67,633	役員退職慰労引当金繰入額	21,635	福利厚生費	135,707	減価償却費	195,835	租税公課	24,399	賃借料	77,461	旅費交通費	44,873	消耗品費	41,892	支払手数料	81,718
運搬費	367,140千円																																																												
容器維持費	34,508																																																												
貸倒引当金繰入額	6,781																																																												
給与・賞与	1,055,154																																																												
賞与引当金繰入額	△149,156																																																												
役員賞与引当金繰入額	△12,200																																																												
退職給付費用	61,055																																																												
役員退職慰労引当金繰入額	16,513																																																												
福利厚生費	146,723																																																												
減価償却費	195,103																																																												
租税公課	67,388																																																												
賃借料	98,335																																																												
旅費交通費	51,104																																																												
消耗品費	53,503																																																												
支払手数料	75,847																																																												
運搬費	339,849千円																																																												
容器維持費	45,360																																																												
貸倒引当金繰入額	25,526																																																												
給与・賞与	967,387																																																												
賞与引当金繰入額	△124,796																																																												
役員賞与引当金繰入額	△4,750																																																												
退職給付費用	67,633																																																												
役員退職慰労引当金繰入額	21,635																																																												
福利厚生費	135,707																																																												
減価償却費	195,835																																																												
租税公課	24,399																																																												
賃借料	77,461																																																												
旅費交通費	44,873																																																												
消耗品費	41,892																																																												
支払手数料	81,718																																																												
<p>※2 当第3四半期連結会計期間における税金費用については、四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理により計算しているため、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。</p>	<p>※2 同 左</p>																																																												

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)																												
<p>※1 現金及び現金同等物の当第3四半期連結累計期間末残高と当第3四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成20年12月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">3,071,521千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△142,629</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,928,892</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	3,071,521千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△142,629	現金及び現金同等物	2,928,892	<p>※1 現金及び現金同等物の当第3四半期連結累計期間末残高と当第3四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成21年12月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">4,488,854千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△76,300</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,412,554</td> </tr> </table> <p>※2 当第3四半期連結累計期間に、株式の売却により連結子会社でなくなった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p style="text-align: center;">株式売却により、いわきガス株式会社が連結子会社でなくなったことに伴う売却時の資産及び負債の内訳並びに「連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入」との関係は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産</td> <td style="text-align: right;">134,261千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">467,574</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△48,791</td> </tr> <tr> <td>固定負債</td> <td style="text-align: right;">△38,073</td> </tr> <tr> <td>子会社株式の売却損</td> <td style="text-align: right;">△67,152</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">子会社株式の売却価額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">447,819</td> </tr> <tr> <td>子会社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">△6,427</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引 連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による収入</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">441,391</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	4,488,854千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△76,300	現金及び現金同等物	4,412,554	流動資産	134,261千円	固定資産	467,574	流動負債	△48,791	固定負債	△38,073	子会社株式の売却損	△67,152	子会社株式の売却価額	447,819	子会社の現金及び現金同等物	△6,427	差引 連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による収入	441,391
現金及び預金勘定	3,071,521千円																												
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△142,629																												
現金及び現金同等物	2,928,892																												
現金及び預金勘定	4,488,854千円																												
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△76,300																												
現金及び現金同等物	4,412,554																												
流動資産	134,261千円																												
固定資産	467,574																												
流動負債	△48,791																												
固定負債	△38,073																												
子会社株式の売却損	△67,152																												
子会社株式の売却価額	447,819																												
子会社の現金及び現金同等物	△6,427																												
差引 連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による収入	441,391																												

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	35,020,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	78,344

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

(単位:千円)

	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,300,331	2,609,918	380,541	9,290,791	—	9,290,791
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,300,331	2,609,918	380,541	9,290,791	—	9,290,791
営業利益又は営業損失(△)	454,140	△6,818	4,860	452,182	(250,687)	201,494

(注) 1 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品・商品の種類を基準区分として、ガス関連、器具器材関連、その他に分けております。

2 各事業区分の主要製品・商品

事業区分	主要製品・商品
ガス関連事業	溶解アセチレン、酸素、窒素、液化石油ガス、都市ガス、水素、アルゴン、炭酸ガス、灯油、その他ガス
器具器材関連事業	溶接切断器具、生活関連器具、容器、溶接材料
その他事業	医療機械、建設工事、機械(製氷・冷凍機械等)、自動車関連機器

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

(単位:千円)

	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,346,652	2,173,882	493,265	8,013,800	—	8,013,800
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,346,652	2,173,882	493,265	8,013,800	—	8,013,800
営業利益又は営業損失(△)	370,816	△501	44,281	414,596	(184,003)	230,592

(注) 1 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品・商品の種類を基準区分として、ガス関連、器具器材関連、その他に分けております。

2 各事業区分の主要製品・商品

事業区分	主要製品・商品
ガス関連事業	溶解アセチレン、酸素、窒素、液化石油ガス、水素、アルゴン、炭酸ガス、灯油、その他ガス
器具器材関連事業	溶接切断器具、生活関連器具、容器、溶接材料
その他事業	医療機械、建設工事、機械(製氷・冷凍機械等)、自動車関連機器

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

（単位：千円）

	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	18,408,395	8,229,488	1,156,369	27,794,252	—	27,794,252
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,408,395	8,229,488	1,156,369	27,794,252	—	27,794,252
営業利益又は営業損失(△)	1,344,850	17,715	△3,786	1,358,779	(769,174)	589,604

(注) 1 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品・商品の種類を基準区分として、ガス関連、器具器材関連、その他に分けております。

2 各事業区分の主要製品・商品

事業区分	主要製品・商品
ガス関連事業	溶解アセチレン、酸素、窒素、液化石油ガス、都市ガス、水素、アルゴン、炭酸ガス、灯油、その他ガス
器具器材関連事業	溶接切断器具、生活関連器具、容器、溶接材料
その他事業	医療機械、建設工事、機械(製氷・冷凍機械等)、自動車関連機器

3 セグメント別資産の著しい金額の変動

当第3四半期連結累計期間において、当社が有限会社常栄興産より賃借しておりました固定資産を取得したことに伴い、ガス関連事業の資産は、前連結会計年度末に比べて3,210,557千円増加しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

（単位：千円）

	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	14,662,205	6,337,621	1,680,266	22,680,093	—	22,680,093
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,662,205	6,337,621	1,680,266	22,680,093	—	22,680,093
営業利益又は営業損失(△)	1,248,452	△8,737	196,348	1,436,063	(570,477)	865,586

(注) 1 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品・商品の種類を基準区分として、ガス関連、器具器材関連、その他に分けております。

2 各事業区分の主要製品・商品

事業区分	主要製品・商品
ガス関連事業	溶解アセチレン、酸素、窒素、液化石油ガス、水素、アルゴン、炭酸ガス、灯油、その他ガス
器具器材関連事業	溶接切断器具、生活関連器具、容器、溶接材料
その他事業	医療機械、建設工事、機械(製氷・冷凍機械等)、自動車関連機器

#### 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

全セグメントの売上高の合計額はすべて「本邦」であるため、所在地別セグメント情報の記載は行っておりません。

#### 【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

#### (有価証券関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

#### (デリバティブ取引関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)

デリバティブ取引については、ヘッジ会計を適用しているため、注記を省略しております。

## (1株当たり情報)

## 1 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
184.23円	168.98円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	7,871,654	7,317,325
普通株式に係る純資産額(千円)	6,437,328	5,904,802
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円) 少数株主持分	1,434,325	1,412,523
普通株式の発行済株式数(千株)	35,020	35,020
普通株式の自己株式数(千株)	78	76
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	34,941	34,943

## 2 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

## 第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純利益	9.42円	1株当たり四半期純利益	13.64円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	328,834	476,659
普通株式に係る四半期純利益(千円)	328,834	476,659
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	34,925	34,942

### 第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純利益	2.15円	1株当たり四半期純利益	2.98円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	75,133	104,197
普通株式に係る四半期純利益(千円)	75,133	104,197
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	34,944	34,941

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

第76期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)中間配当については、平成21年10月23日開催の取締役会において、これを行わない旨を決議いたしました。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年 2月10日

東邦アセチレン株式会社

取締役会 御中

## あ ず さ 監 査 法 人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 笛 木 忠 男 ㊞

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 杉 山 昌 明 ㊞

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 柏 寄 周 弘 ㊞

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦アセチレン株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東邦アセチレン株式会社及び連結子会社の平成20年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年2月10日

東邦アセチレン株式会社  
取締役会 御中

あ ず さ 監 査 法 人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 柏 寄 周 弘 ㊞

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 杉 山 勝 ㊞

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦アセチレン株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東邦アセチレン株式会社及び連結子会社の平成21年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

**【表紙】**

**【提出書類】** 確認書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の8第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成22年2月12日

**【会社名】** 東邦アセチレン株式会社

**【英訳名】** Toho Acetylene Co., Ltd.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 櫻井 琢平

**【最高財務責任者の役職氏名】** 取締役常務執行役員 小西 国温

**【本店の所在の場所】** 東京都中央区東日本橋二丁目4番10号

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長櫻井琢平及び当社最高財務責任者小西国温は、当社の第76期第3四半期(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)の四半期報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

## 2 【特記事項】

確認に当たり、特記すべき事項はありません。